

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…地域密着型特別養護老人ホーム たまゆの杜
 小規模多機能型居宅介護 ふるさと

会議開催日…令和8年5月27日(水) 13時30分より

開催場所… 隠岐共生学園 たまゆの杜 地域交流室

出席者

事業所	5人	利用者	0人
利用者家族	1人	地域代表者	1人
松江市職員	1人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他(民生委員)	0人

議事

1: 施設長よりあいさつ

2: **小規模多機能型居宅介護【ふるさと】の利用状況及び生活状況の報告**

○登録者数: 29名

新規登録: 名 退所者: 名

平均介護度: 2.67+要支援 2(前回要介護 2.51)

性別内訳: 男性 9名 女性 20名

平均年齢: 88.9歳 (75~100歳)

1日の通い平均: 15.4名

1日の泊り平均: 7.5名

1日の訪問平均: 2.1件 (居室掃除・シーツ交換・安否確認・入浴・買い物)

その他のサービス: 緊急時訪問

○生活状況

4月2、3日: お花見ドライブ

3月16日: こいのぼりドライブ(八雲町)

月1回誕生会

定期ボランティア

毎週月曜 喫茶ボランティア

第2・第4木曜日 書道

第4水曜日 ピアノ演奏

月2回 水曜日 絵手紙

月1回 読み聞かせ

コロナ感染対策の為未開催。

○施設内研修

4月: 接遇について 5月: BCPについて

《地域密着型特別養護老人ホーム たまゆの杜》

令和 8 年 5 月 27 日現在

1: 入居者状況 (29 名定員)

入居者数 29 名

男性入居者 6 名 女性入居者 23 名

2: 入居者要介護度

前回

要介護 3	4 名
要介護 4	19 名
要介護 5	6 名

要介護 3 3 名

要介護 4 20 名

要介護 5 6 名

3: 平均介護度

前回

4

4.1

4: 平均年齢

前回

88.1 歳 (63 歳～101 歳)

88.3 歳

5: 入居前の住所

玉湯町	19 名	美保関町	1 名	東忌部町	1 名
上乃木	1 名	雑賀町	1 名		
宍道町	3 名	東長江町	1 名		
東出雲町	1 名	浜乃木	1 名		

6: 入退院・入退居の状況

入院 4 月 10 日 90 歳 女性

5 月 7 日 87 歳 女性

退院 5 月 15 日 87 歳 女性

入居 5 月 4 日 81 歳 男性

5 月 23 日 89 歳 女性

退居 4 月 25 日 91 歳 女性

5 月 7 日 90 歳 女性

7: 特養レクリエーション等

各ユニット誕生会

作業療法士による集団リハビリ

4 月 2.3.6 日 花見 5 月 12 日桜餅作り

8, 「たまゆの杜」入居申込待機者

総待機者 36 名

要介護 5 7 名

要介護 4 14 名 在宅 10 名

要介護 3 10 名 施設 21 名 計 31 名

要介護 2	4 名				
要介護 1	1 名				
要支援 2	0 名	在宅	2 名		
要支援 1	0 名	施設	3 名	計	5 名

4:意見要望

特養:集団リハビリは作業療法士がユニットごとに機能訓練行っている。

地域:来年花見した時には玉造温泉の近くに 100 円でお茶を提供しているところがあるので寄ってみてほしい。

包括:事故ヒヤリの報告、記載があると会議に事例検討も出来るので分かりやすい。

施設:毎月 5 員会(感染、事故、虐待、身体拘束、褥瘡)を行っており事例検討している。次回より記載する。

松江市:外国人の職員さんの状況は?

特養:5 か月が経ち技術面で出来ること増えている。入浴以外は出来ている。

小規模:コミュニケーションも徐々に出来ており、ほぼ介助は一通り出来ている。入浴も一部の利用者以外は 1 人で入れるようになってきている。

7 月 15 日に試験を控えているためそれに向けて練習をしている。

松江市:外国人は食品業界の希望が多い。補助金がないとのこと。

施設:自立支援を活かす方法の指導。職員がやった方が早いし、何でも手を差し伸べてしまいがち。

小規模:過剰介護は本人様の為に良くないし、職員の身体の負担も大きくなる。見極めが大事。

特養:緊急時について→病院ではいざという時、家族様に意向や方針を決めていただく判断時間は少なく、即決に決めてもらわないといけない。いざそうなった時は遅いし、普段から独自の ACP 書式に記入してもらっていてもゆらぐこともある。職員も日頃から関わりを持ち最期まで向き合うことが大切。

家族:先日上記のようなことがあった。本人は帰りたい気持ちがあり特養へまた戻って来られて良かった。受診時職員の皆さんが良くしてくれた。自分の実体験を伝えていきたい。

施設:老施協より身寄りのない方の対応が課題とされている。

民生委員などおられるが地域とつながりが出来ていないところもある。

→立ち入ることが難しい家もあり把握できない。

行政が把握出来ている方は対応出来るが分かっていない方が問題である。

身寄りのない方の選択は誰が決める?

身寄りのない方の後見人を施設がする時代になるかもしれない。

玉湯町の民生委員活動は活発。つながりは日頃から持つ必要がある。

次回開催予定日:令和 8 年 7 月 日()13:30~

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○